

◎文化財一覧（平成27年4月1日現在）

【国指定・登録】

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
重要文化財	土偶（輪西遺跡）	東京国立博物館	国	S37. 6. 21	中空で高さ19センチ、頭部左右に「まげ」のような髪型で、ほぼ完全な形態とみられる。
	旧三戸部家住宅	伊達市梅本町 61番地 2	伊達市	S46. 12. 28	明治5（1872）年の移住時につくられた住宅で、開拓農家として現存する最古のものである。明治7（1874）年に琴似につくられた屯田兵屋と期を一にし興味深い。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 61番地 2	国	H16. 6. 8	縄文時代の墓壇内に副葬された骨角牙貝製品の一括。銚頭や釣針等の豊富な漁撈用具、頭部を熊の彫刻で飾る匙形製品、幾何学文が彫られた槍先形製品、小型の巻貝を素材とした装身具等、多彩な内容で構成される。これらは縄文時代の葬送儀礼を考える上で欠かせない資料であると共に、当時の骨角牙貝製品の製作技術や造形の特徴を知る上で、極めて貴重である。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 61番地 2	伊達市	H16. 6. 8	噴火湾内の低平な小島に築かれた縄文時代晩期から縄文時代の墓地遺跡からの出土品一括。副葬品として墓壇内に納められた骨角牙貝製品、土器・土製品、石器・石製品で構成される。銚頭や釣針等の豊富な漁撈用具、幾何学文が彫られた槍先形製品、南海産のオオツツノハを素材とした貝輪等、多彩な内容で構成される。葬送儀礼や交易を考える上で欠かせない資料である。
	蝦夷三官寺善光寺関係資料	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人善光寺	H17. 6. 9	文化元（1804）年以降、有珠善光寺建立から幕末にかけての仏教関連資料。板木をはじめとして、北海道、仏教史の研究のみならずアイヌ史研究においても欠くことのできない資料である。
重要無形民俗文化財	アイヌ古式舞踊	白老町高砂町 白老生活館	白老民族芸能保存会	S59. 1. 21	アイヌの人々により伝承されている古式舞踊イヨマンテリムセ（熊の霊送りの踊り）やエムシリムセ（剣の舞）など14の舞踊がある。
		むかわ町末広 2丁目 84-6 ムベツ館	鶴川アイヌ文化伝承保存会	S59. 1. 21	歌…ウボボ、ヤイサマ、イヨンルイカなど 踊…ホリッパ、フッサヘロ、ツルの舞など
史跡	入江・高砂貝塚	洞爺湖町入江 190、洞爺湖町高砂町 61ほか	洞爺湖町	S63. 5. 13 H14. 3. 19 H14. 12. 19 H23. 9. 21	縄文時代前期から後期の大規模な貝塚のほか、竪穴住居跡、墓跡、埋葬人骨が出土している。
	白老仙台藩陣屋跡	白老町陣屋町 681ほか	白老町ほか	S41. 3. 3 S51. 7. 8 H 7. 11. 8	安政3（1856）年、ロシアの南下を警戒した幕府の命によって仙台藩が築いた道内最大の陣屋。同藩では白老を拠点に、国後・択捉までの太平洋岸一帯を警衛した。
	東蝦夷地南部藩陣屋跡モロラン陣屋跡	室蘭市陣屋町 2丁目 5-1-6、同市崎守町 186ほか	室蘭市	S 9. 5. 1 S49. 8. 22	安政2（1855）年、幕府の命によって南部藩が陣屋を築いた。
	静川遺跡	苫小牧市字静川 93-7-11	（株）苫東	S62. 1. 8	環壕を含む縄文時代中期を中心とする集落跡である。
	善光寺跡	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人善光寺	S49. 5. 23	文化元（1804）年、幕府の官寺として建立。貴重な資料が数多く残されている。
	北黄金貝塚	伊達市北黄金町 75-1	伊達市	S62. 12. 25 H25. 10. 17	縄文時代前期を中心とした貝塚遺跡群で、全国の貝塚遺跡群の中で最大級のもの。
区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要

名 勝	ピリカノカ カムイチャシ 絵鞆半島外海岸	豊浦町字礼文華 室蘭市増市町ほ か	国 室蘭市ほか	H23. 2. 7 H24. 1. 24	アイヌの物語や伝承、祈りの場、言葉に彩られた優 秀な景勝地群である。▼ピリカノカはアイヌ語で 「美しい・形」を意味する。
特 別 天 然 記 念 物	昭和新山	壮瞥町字昭和新 山	個人	S26. 6. 9 S32. 6. 19 S35. 4. 16	昭和18(1943)年12月の地震から生成をはじめ、 昭和20(1945)年9月に最高点407メートルに 達して、その活動を休止した。学術上も教育上も世 界的に貴重なものである。
天 然 記 念 物	登別原始林	登別市登別温泉 町	国	T13. 12. 9 S34. 5. 29 S59. 9. 17	北海道中帯南部の植物区系を代表する貴重な天然 林である。指定区域の中には、地獄谷、大湯沼など の温泉湧出地がある。
登 録 有 形 文 化 財	室蘭市旧室蘭駅舎	室蘭市海岸町 1- 5-1	室蘭市	H11. 7. 8	明治45(1912)年に室蘭本線の終着駅として造ら れた木造2階建、煙突付きの駅舎。建築面積686 ㎡。
	北海道大学農学部附 属苦小牧地方演習林 森林記念館(旧標本貯 蔵室)	苦小牧市字高丘	北海道大学	H12. 4. 28	昭和10(1935)年に標本貯蔵室として建築。木造平 屋建。
	旧中村平八郎家住宅 主屋	むかわ町穂別 458	むかわ町	H13. 8. 28	穂別村開拓の先駆者の邸宅。平屋建の主屋と2階建 の洋館からなる北海道内陸部における大正期建築 物。
	旧国鉄富内線富内駅 舎	むかわ町穂別富 内81-1	むかわ町	H13. 8. 28	切妻造平屋建の大正期の標準的な駅舎。改札左手に 運搬機操作所が残されている。
	旧国鉄富内線富内駅 舎プラットフォーム		むかわ町	H13. 8. 28	駅本屋背面に延びる石積2段のプラットフォーム。 長さ75メートル程で両端部を斜路とする。
旧国鉄富内線富内駅 構内線路	むかわ町		H13. 8. 28	北海道鉱業鉄道(株)が発注した外国製レールや日 本製レールが複線で保存されている。	

【道 指 定】

区 分	名 称	所在地	所有者	指定年月日	概 要
有 形 文 化 財	入江馬頭観世音碑	洞爺湖町入江 105 先	虻田馬頭観 世音碑保存 協賛会	H 4. 3. 31	文化2(1805)年に北海道初の官営牧場「有珠・虻田 牧場」創設を記念して建立された。
	アイヌ丸木舟及び推 進具	苦小牧市末広町 3-9-7 苦小牧市	苦小牧市	S42. 6. 22	約300年前のもの。イタオマチップ(海漁具)は 他に類がない。
	釈迦如来立像	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人善 光寺	S34. 2. 24	高さ162.1センチ。京都市嵯峨清涼寺の釈迦如 来立像の伝模作。
	円空作聖観音像	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人善 光寺	S52. 3. 11	円空は寛文6(1666)年来道したといわれ、「鉦作 り」「こっぱ仏」と呼ばれる神業に近い独自の仏像 を作った。
	入江貝塚出土品	洞爺湖町高砂町 44 入江・高砂貝 塚館	洞爺湖町	H26. 3. 31	縄文時代の骨角牙貝製品で、銚頭・釣針などの漁撈 具のほか、南海産貝製の装飾品など道内でも出土例 が少ないものもある。
史 跡	鶴川盛土墳墓群	むかわ町字汐見	むかわ町	S41. 7. 7	円形で、墳墓内に数個の墓穴が見られる。続縄文文 化期のもの。
	開拓史三角測量勇払 基点	苦小牧市勇払 132-49	苦小牧市	S42. 3. 17	北海道開拓史が明治6(1873)年から基点を定め測 量を開始した。洋式三角測量で最初。
天 然 記 念 物	樽前山熔岩円頂丘	苦小牧市字樽前	国	S42. 3. 17	明治42(1909)年の噴火によって、頂上火口内から 溶岩があふれることなく、円頂丘状に盛り上がり 生成された。
	ホベツアラキリュウ 化石	むかわ町穂別 80-6 むかわ町立 穂別博物館	むかわ町	H29. 9. 29	昭和52年7月に旧穂別町字稲里地内で発掘され た。1億年前の白亜紀に海に生息し、歴史学上学術 的に常に価値の高い地質鉱物である。

胆振では、自らの可能性を求め、心豊かにたくましく生きる人間の育成を目指し、学校・家庭・地域が連携を強化し、確かな学力や

